

大田区サイン基本計画
平成30年度 実績報告

令和元年8月
大 田 区

■ はじめに

大田区は、平成 21 年 9 月に「大田区サイン基本計画」（以下、「計画」という）を策定し、区民や来訪者が利用しやすく魅力的なまちづくりに寄与するサイン整備を進めてまいりました。

その後、平成 26 年 8 月に計画を改定し、平成 29 年 3 月にはサイン整備における統一的な基準・手法を定めた「大田区案内誘導サイン整備指針」、「大田区案内誘導サイン整備ガイドライン」を策定するなど、国内外からの来訪者の回遊性向上、ユニバーサルデザインの視点も取り入れた円滑な移動の実現に取り組んできました。

本報告書は、計画に掲げる「計画事業を着実に推進するための方策」に基づき、平成 30 年度の実績を取りまとめたものです。

いよいよ 1 年後に迫った東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会の開催などを契機に、今後も国内外からの来訪者の増加が見込まれることから、引き続き誰もがわかりやすいサイン整備に向け、各種施策を展開してまいります。

令和元年 8 月
大 田 区

§ 施策の体系

I 毎日の暮らしを支えるサイン

- 1 公共施設のサイン
 - 区立施設のサイン整備 P1
- 2 目的地へ誘導するサイン
 - 公共施設への誘導サインの整備 P3
- 3 主要駅周辺の案内誘導サイン
 - 蒲田駅東口・西口駅前広場の整備 P4
 - 大森駅周辺地区のまちづくり P4

II 大田区の魅力を高めるサイン

- 1 回遊性を高めるサイン
 - 観光案内サインの整備 P5
 - 国際都市に向けたサインの改修・整備 P6
- 2 潤い・やすらぎ空間のサイン
 - 散策路のサイン整備 P6
 - 自然観察路案内板の整備 P7
- 3 歴史・文化を支えるサイン
 - 大田区指定文化財標識のリニューアル P8
 - 地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル . . . P9

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備					
主な取組内容	<p>大田区が設置または管理する施設の敷地・建物内において、ユニバーサルデザインの考え方や、平成 22 年 6 月に策定した「区立施設のサイン整備ガイドライン」に基づき、個々の施設の特性と利用者の利便性向上に配慮したサイン整備を推進します。</p>					
	所管部局	関係各部				
庁舎内フロアサインの更新	本庁舎・地域庁舎のフロアサイン	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
						
<p>○平成31年4月の組織改正に伴い、一部サインの変更を行いました。変更にあたっては、次の点を踏まえて変更を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や車椅子利用者にとって見やすいサインとするための床面サイン ・サインの連続性を重視した窓口番号による誘導 ・直感的な気づき効果を高めるためのトイレや階段等をピクトグラム（絵文字）表示 ・外国人の方にも分かりやすくするための各課案内板への外国語併記 <p>○本庁舎セキュリティ対策強化に伴い、1階フロア等に「立入禁止」などの案内板を増設しました。</p> <p>○駐輪場内の事故防止のため、「駐輪場内乗車禁止」「一方通行」サインを追加設置しました。</p> <p>○公開空地への「自転車乗入れ禁止」サインを増設しました。</p>						
	その他の施設	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
						
<p>【大森東特別出張所】</p> <p>○平成 30 年 4 月に大森東特別出張所 2 階に「地域包括支援センター大森東」が移転したため、次のサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外看板に「地域包括支援センター大森東（高齢者相談窓口）」を追加表示 ・ガラスドアに名称、開設時間等をカットニングシートで表示 ・1階の階段手前及び2階フロアの2か所に床面誘導サインを設置 <p>【羽田地域力推進センター】</p> <p>○平成 30 年 11 月の羽田地域力推進センターの開設に伴い、利用者の利便性向上のため、個々の施設の特性に合わせたサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場案内版、敷地内案内版、施設案内に外国語を併記 ・駐車場に障がい者専用駐車場のサインを整備 						



大森東特別出張所のサイン



羽田地域力推進センターのサイン



2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	公共施設への誘導サインの整備				
主な取組内容	<p>公共施設の移転・開設などによる情報の更新を行い、区民の日常的な活動を支えるサイン整備を行います。</p> <p>整備に当たっては、ユニバーサルデザインの考え方に基づき、見やすい表示、案内性に優れた配置、多言語表記などに配慮するとともに、地域特性や周辺環境と調和するデザインを推進します。</p>				
	所管部局	関係各部			
施設の開設・移転に伴う案内誘導サインの整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
	<p>○ソラムナード羽田緑地の一部開園に伴い、以下のサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地内案内サイン: 3基 ・緑地入口部を示すサイン: 5基 ・出入口及びトイレ等をピクトグラムで示すサイン: 3基 ・禁止事項を示すサイン(制札板): 1基 				
施設の名称変更・組織改正等に伴う案内誘導サインの整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
	○ 実績なし				



ソラムナード羽田緑地のサイン



3 主要駅周辺の案内誘導サイン

計画事業名	蒲田駅東口・西口駅前広場のサイン整備				
主な取組内容	「蒲田駅周辺再編プロジェクト」で示した蒲田駅東口・西口駅前広場の初動期整備において、来訪者にわかりやすい案内板等の設置を推進します。				
	所管部局	まちづくり推進部、都市基盤整備部			
蒲田駅東口駅前広場	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	検討・協議等			設計・工事	
	○ 実績なし				
蒲田駅西口駅前広場	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	デザインの基本計画	測量・設計・工事			
	○ 実績なし				

計画事業名	大森駅周辺地区のまちづくり				
主な取組内容	公共施設整備や民間開発等の時期を捉え、地域特性を活かしたわかりやすいサインを検討し、まちづくり計画案等へ反映させるなど、サイン整備を推進します。				
	所管部局	まちづくり推進部			
サイン整備の検討	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○ 実績なし				

II 大田区の魅力を高めるサイン

1 回遊性を高めるサイン

計画事業名	観光案内サインの整備				
主な取組内容	平成 20 年度に策定した「大田区観光振興プラン」に基づき、観光情報や案内サイン・誘導サインの充実を図り、観光客をはじめとする大田区を訪れる人が快適に区内を回遊できる環境をつくります。				
	所管部局	観光・国際都市部			
サイン整備	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
					
	本門寺周辺・設置	推進			
○羽田エリアの大拠点用2基、中拠点用4基の盤面更新を行いました。					



盤面更新後のサイン

計画事業名	国際都市に向けたサインの改修・整備				
主な取組内容	羽田空港の国際線発着枠の増加や、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック等により、今後さらなる増加が見込まれる外国人来訪者や、区内の在住外国人が、区内をスムーズに回遊できるよう、道路標識等の案内サインの改修・整備を推進し、国際都市にふさわしい外国人受入環境の充実に図ります。				
	所管部局	観光・国際都市部、都市基盤整備部			
重点エリアの選定・点検・検討等	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
	推進				
	○羽田空港と京急蒲田駅及び JR 蒲田駅を結ぶ対象路線の道路標識等の案内サインの英語化標記について、整備内容の検討を実施しました。				
サイン改修・整備	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
					
			推進		
	○実績なし				

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	散策路のサイン整備					
主な取組内容	散策路沿いの歴史や自然環境など、地域資源を活かして、観光の視点を取り入れたサイン整備を推進します。					
	所管部局	都市基盤整備部				
サイン整備	呑川緑道	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
						
		整備				
	○実績なし					
	桜のpromenade	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
						
				整備		
○「水と緑をつなぎ、地域の魅力を伝える案内誘導」を基本コンセプトに、区民や観光で訪れる方々が快適に散策できるよう、桜のpromenade散策路沿い78箇所の案内サインを整備しました。						

計画事業名	自然観察路案内板の整備				
主な取組内容	環境に関する情報提供の充実や環境学習への活用を図るため、自然観察路の現状調査を実施し、案内板の活用策やリニューアル等について推進します。まちなかの貴重な自然を観察しながら散策を楽しめるよう、観察路の再整備も視野に入れて取り組みます。				
	所管部局	環境清掃部			
現状調査、推進	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
<p>○区内5箇所の大田区自然観察路の一つ「川と干潟のみち」の調査を区民と協働で実施し、調査会には延べ36名の区民に参加いただきました。</p> <p>○この調査結果を基に、自然観察路の充実に向けた報告書とパンフレットを作成し、観察路における案内板等の現状把握に努めました。</p> <p>○区内5か所の大田区自然観察路の一つ「池のみち」の案内板及び解説板を更新しました。</p>					



「池のみち」案内板及び解説板

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	大田区指定文化財標識のリニューアル				
主な取組内容	地域文化の振興の一環として、大田区指定文化財標識のリニューアルを推進します。				
	所管部局	教育総務部			
標識の現状調査及び整備方針の策定	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○文化財標識板について、随時現状調査を実施しました。				
標識のリニューアル	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	推進				
	○文化財標識版の盤面張替を5件実施しました。 ①池上道道標(大林寺) ②三面大黒天画像(大林寺) ③地藏菩薩立像(俗称お七地藏)(密厳院) ④地藏菩薩立像(俗称頓兵衛地藏) ⑤银杏折取禁制碑(安養寺)				

「三面大黒天画像」標識



張替前



張替後

計画事業名	地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル				
主な取組内容	馬込文士村や六郷用水、坂道名板など、歴史や文化、まちなみ、景観など、大田区の特徴を醸成する地域資源の活用をめざし、地域に点在するサインのリニューアルを推進します。				
	所管部局	都市基盤整備部、教育総務部			
サインの現状調査及び整備方針の策定	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
○パトロールによる通常点検を実施しました。					
サインのリニューアル	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	→				
	推進				
○腐食し撤去した「坂名由来標柱」の再設置を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・蓬萊坂 2基（中央五丁目 20番先、28番先） ・二本木坂 1基（西馬込一丁目 13番先） ○破損のため撤去した「六郷用水物語看板」を再利用し、新井宿児童公園（中央四丁目 31番）内に設置しました。					



坂名由来標柱



六郷用水物語看板

大田区サイン基本計画
平成30年度 実績報告

令和元年8月

発行 大田区企画経営部企画課

〒144-8621 東京都大田区蒲田5-13-14

電話 03-5744-1735

FAX 03-5744-1502